

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束ゼロに向けた取り組みをより強化する。	職員全員が身体拘束をしないための検討・工夫・取り組みを考える習慣を身につける。	身体拘束ゼロに向けた検討会を定期的に行い、話し合った検討結果を記録に残し次の検討会においてその成果を話し合い次のアクションに繋げていくと言うPDCAのサイクルを実施する。	24ヶ月
2	11・28	介護を実践する介護者と介護計画作成担当者は意見交換を常に行い、チームとして最も現状に即した介護計画をつくり上げたい。	介護計画に介護者の思いと介護計画作成担当者の考えを共に反映させる。	日々変化するご利用者の状態を定期的行うケアカンファにて話し合い現状に即した介護計画として効果的な介護を実践する。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。